



文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
http://www.bunsei-art.ac.jp
発行 教務部・学報編集係

休みではない「夏休み」

文星芸術大学附属高等学校副校長 富田 誠



アドルフ・ポルトマン著「人間はどこまで動物か―新しい人間像のために―」(高木正孝訳・岩波新書刊)が、書斎机の左手に置かれている。高校生のとき、夏休みの課題図書の一冊として与えられ、二日間くらいで読了した記憶がある書物だ。その夏休みには、更に数冊課題として読んだ。一日で一冊読むことを目標にしたが、目標はかなわなか

った。私にとっての夏休みは、大体がこのような「休み」だった。時には文字通り朝から晩まで部活動に精を出して二週間を費やし、時には数学だけに三日三晩徹夜で取り組み、時には上中下巻に分かれている古典に取り付かれたように没頭し、次から次へと読破した。これは、授業のある日には不可能なことで、「休み」の時だけの楽しみだった。

ポルトマンの言葉に、人間は「生理的に早産」で、生後一年間は母親のもとで強力に養育されなければならぬとある。私たちは更に成人するまでに、

二十年近い訓練を受けなければならぬ。人はでき得る限り早く大人になりたがるが、そのことを考えたならば高校時代の「一日二十四時間」は、まったく時間的に不足しており、「休むこと」などは論外だったのだろう。

ポルトマンの書物以外の当時の書籍のほとんどは、書棚の奥深く埋もれているが、時に「人間とは何か」「自分とは何か」と悩んでいた時代を思い出し、書棚の背表紙にその答えがおぼろげに浮かんでくるのを見たりする。後に「休み」の日を文字通り休んでしまうよう

になり、かつての「哲学(人生を真剣に考えている者)は、どこに行ってもなかったのか」とも思う。そのような高校時代の三年間は、後に続く四十年間の確かな礎になっていると自負している。

文星芸大附now!
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発行されました。

◇「論語」(金谷治訳・岩波文庫)
◇「推薦図書」
◇「ソクラテスの弁明」プラトン著
(久保勉訳・岩波文庫)
◇「歎異抄」(唯白編・金子大栄校注・岩波文庫)
◇「正法眼蔵随聞記」(懷奘編・和辻哲郎校訂・岩波文庫)
◇「自由と規律」(池田潔著・岩波新書)
(図書館で探してみよう)

中学校行事予定

▽七月	17日(金) 第一学期終業式
	21日(火)～24日(金) 保護者会・サマースクール(学校開放)
	27日(月)～29日(水) サマーキャンプ(二年)
	29日(木)～31日(金) 羽鳥湖高原レジャーの森
	イングリッシュキャンプ(二年・那須甲子自然の家)
▽八月	4日(火) 宇河中教研後期教科部会
	18日(火) 宇河中教研後期教科部会
	21日(金) 全校登校日
	24日(月)～28日(金) 夏季講習会(全学年)
	30日(日) 下野新聞模擬テスト(三年)
▽九月	1日(火) 第二学期始業式

高校行事予定

▽七月	17日(金) 第一学期終業式
	18日(土) 進学説明会(高校棟)
	18日(土)～20日(月) アーク溶接講習
	21日(火)～31日(金) 就職希望者クラス別面談(三年)
▽八月	1日(土) PTA支部懇談会
	不参加者懇談会
	14日(金)～15日(土) 全統マーク模試(英三年)
	20日(木) 企業別推薦選考会議
	21日(金) 全校登校日
	22日(土) 一日体験学習
	23日(日) 一日体験学習(宇河地区以外の中学)
	28日(金) クラス登校日(二年)
▽九月	1日(火) 第二学期始業式

- 1 p <副校長より>
- 2 p <夏季特活期間の過ごし方>
- 3 p <輝け!!文星健児>
- 4 p <福祉体験・ボランティア実践>
- 5 p <社会科見学・文星散歩道⑤>
- 6 p <文星フォトギャラリー>

高等学校

夏季特別活動 期間の過ごし方

適性を知ること



進学指導部長
馬場 義浩

生徒は家庭環境も高校に入学するまでの経緯も、一人ひとり違います。進学希望も大学・短大・専門学校など多岐にわたることから、生徒の話聞きながら、本当に本人がその分野で力を発揮できるかどうかの確認を心掛けています。なぜなら、様々な進路希望を持っているものの、「適性」をしっかりと考えていないことが少なくないからです。

「とりあえず進学」という曖昧な考えの先に、中途退学やフリーターといったワーカーフリーアになる可能性が大いにあることを認識することが大切です。

将来の「仕事」についてしっかりと考え、あらゆる機会を活用すること。そのた

めにオープンキャンパスや模擬授業への積極的な参加を通して、適性の把握に努めてほしいと思います。

就職KY!



就職指導部長
谷 浩

今年も七月一日から求人受付が始まったが、昨年末より世界の各国が同時経済不況に陥り、「百年に一度の経済危機」とも言われる中、就職を控えている三年生には厳しいスタートとなった。

昨年の中頃も、原油の高騰などの問題から就職困難と言われた。だが、結果を見れば、むしろ前年より求人条件は良く、生徒にとって満足した年であった。今年以前の就職氷河期より厳しいとも言われているが、いつの時代になっても変わらないことが「元気で明るくやる気のある生徒」は必ず就職へ結びつくということである。就職を控えている三年生には、時代の空気を読み、就職という目標の下、惜しみない努力と心身の更なる成長を期待する。

有意義な時を



生徒指導部長
大塚 晃

夏季特別活動期間は自立的な態度を養うという意味では貴重な時間であり、望ましい生活体験の時間でもあります。また、心身の豊かな成長を図り、個性を伸ばし、意欲的で計画性のある生活を送る機会でもあります。

その反面、季節的な開放感に加え、長期休暇からくる気の緩みから、生活が乱れがちになり、問題行動や事故などに陥りやすい期間でもあります。軽はずみな行動は避け、物事の善悪を判断し、節度ある行動を望みます。特に、今年度から規則が厳しくなった携帯電話については、家庭内でもルールをしっかりと決めてから使用するようして下さい。

また、親子の対話の時間を大切にし、事故防止のために注意事項を遵守し、有意義な夏季特活期間となるよう願っています。

みんなの図書館

夏休みも目前です。図書館では今年も夏休みに向けて貸し出し期間、冊数など特別に対応します。課題の読書感想文の本の選定についての相談にも乗ります。校内コンクールの入賞商品は図書カード。皆さん、ぜひチャレンジしてください。

さて、本校の図書館は、創立者上野安紹先生の遺徳を偲び、生誕百年の昭和六十年に建てられた煉瓦色の独立した図書館です。一階は多目的ホール、二階は閲覧

室や書庫などの図書館部分。蔵書は約二万三千冊。また中学棟のメディアアラウンジとネットワークを組んでいるので、お互いの蔵書検索が簡単にできます。

図書館の本は古い？ 汚い？ いいえ。本校では新刊本や話題の本を積極的に取りそろえ、購入希望リクエストにもできる限り応じています。

本は苦手？ 大丈夫、雑誌やマンガもあります。雑誌は「ニュートン」など十八誌。最新号以外は貸し出します。マンガは「三国志」など、たくさんあります。

図書館利用案内

開館時間
月曜日から金曜日
八時四十五分～十七時
土・日・祝祭日 休館

貸出冊数 五冊以内
貸出期間 二週間以内

※夏休みは特別に五冊以上OK(相談に応じます)
返却日は全校登校日、または第二学期始業式
※中学生の利用も大歓迎です。

校内体育大会

六月八日(金)に新入生歓迎校内体育大会が行われた。校庭ではサッカーが、体育館ではバレーボールが実施され、各学年とも熱戦が繰り広げられた。生徒たちは試合終了まで必死にボールを追いかけ、応援の生徒たちも大きな声援を送っていた。

天候が心配されていたが、生徒たちの激しい熱気が雨雲を寄せつけなかったようだ。また、体育大会を通して、

大会 結果

《一学年》	総合優勝	六組
	サッカー	六組
	バレーボール	六組
《二学年》	総合優勝	八組
	サッカー	八組
	バレーボール	十一組
《三学年》	総合優勝	九組
	サッカー	七組
	バレーボール	九組

教育実習

本校の卒業生四名が、五月二十五日から六月十二日にかけて教育実習を行いました。

実習終了後、各大学に戻って教職を目指して勉学に励んでいます。

〔平成十六年度卒〕
松浦 孝則 理科

〔平成十七年度卒〕
吉澤 啓貴 地歴公民
川原田直輝 保健体育
岡 裕之 公民

輝け!! 文星健児 部活動報告

六月に行われた全国高校総体(インターハイ)県予選会の結果をご報告します。
※(普)＝普通科

卓球部

団体で二年ぶり頂点
六月十二日から県内各会場で行われた県予選では、団体の決勝で見事作新学院を破り、インターハイ出場を決めた。また、シングルスでも澤島雅孝選手(普一年)が出場権を手にした。
【学校対抗】 決勝
本校 3-2 作新学院
【シングルス】 三位決定戦
澤島 3-0 沼尾(作新)
【ダブルス】 準決勝進出
澤島大竹広之(普三年)組
インターハイは、八月五日から兵庫県神戸市にて行われる。選手達の活躍に期待したい。

テニス部

優勝叶わぬも快挙

六月十六日(火)に行われた県予選で、本校テニス部はトーナメントを順調に勝ち上がり決勝に進出。インターハイ出場権をかけて、昨年全国ベスト16の足工大附属と対戦した。本校テニス部は強豪校相手に善戦し、準優勝となった。

【団体】

準決勝
本校 2-0 作新学院
決勝
本校 0-3 足工大附

柔道部

阿久津選手、準優勝
県武道館で行われた県予選では、100kg級で本校の阿久津智洋選手(普三年)が勝利を重ねて決勝に駒を進めた。惜しくも優勝はならなかったが、見事準優勝となった。
【100kg級】
準決勝
阿久津 大内刈り 柏原(白鷲足利) 決 勝
山田(白鷲足利) 優勢 阿久津

剣道部

県南体育館で行われた県予選では、本校剣道部は準決勝に進出。佐野日大に惜敗した。
【団体】 準決勝
佐野日大 2-2(代表勝ち) 本校

卓球部

団体で関東3位!
大会は、山梨県甲府市で行われた。学校対抗リーグでは、本校卓球部は三回戦

まで順調に勝ち上がり、準決勝では今大会優勝校の湘南工大附属(神奈川)に破れたものの、見事関東第三位となった。
【学校対抗】 準決勝
本校 0-3 湘南工大附
【シングルス】
澤島雅孝(普一年)ベスト16
堀光希(普二年)三回戦進出
田村孝太(普三年)二回戦進出
【ダブルス】
田村阿久津友志(普三年)組
堀神長一(普三年)組
(両組とも二回戦進出)

柔道部

大会は宇都宮市体育館で行われ、団体戦で二回戦進出を果たした。
【団体】
一回戦 3-0 西武台(埼玉)
二回戦 0-4 桐蔭学園(神奈川)

剣道部

大会は、茨城県の鹿島市で行われ、本校剣道部が善戦した。
【団体】 予選gブロック
3位 (二勝一敗)

陸上競技部

大会は、北ブロック(栃木、群馬、茨城、埼玉)の選手が集まり、栃木県総合運動公園で行われた。
坂本雄也(普三年)
ハンマー投げ 49kg 88
砲丸投げ 12kg 63 12位
円盤投げ 34kg 74 15位

トッキング実習

五月二十八日(木)、三年生普通科総合コーススポーツ選択者11名は那須最高峰の茶臼岳にて登山トレッキング実習を行った。
出発時の雨も止み、ひんやりとした空気の中での登山となった。標高が上がるにつれ風が強まる中、「寒い」「辛い」といった弱音を吐きながらも、全員が無事登頂に成功した。下山時には陽も射し、眼下には壮大な那須の景色が広がっていた。厳しい登山だったが、生徒達の表情には達成感が溢れていた。「次は富士山に挑戦したい」という声もあり、充実した実習となった。



自動車実習
六月十六、十七日の2日間、三年生の普通科総合コース自動車整備選択者47名は、自動車実習の一環として、高所作業車特別教育に参加した。生徒達は日頃以上に真剣な眼差しで受講していた。
また、七月六日から八日の3日間に渡り、フォークリフト講習も行われ、生徒96名が参加した。この経験を資格取得はもろろんのこと、就職や進学など、自己実現に活かしていくことを期待したい。

裁判所見学

六月十九日(金)、総合ビジネス科三年十二組サービスピジネスコースの生徒16名が、今年度五月よりスタートした裁判員制度について学ぶため、宇都宮地方裁判所を訪れた。
法廷施設などを見学し、裁判員制度の概要、基礎知識の説明を受け、その後、実際に刑事裁判を傍聴した。今回の見学は、生徒たちにとって、「人が人を裁く」ことの重大さについて深く考えるよい機会となった。



生徒会から
皆さんこんにちは。今年度生徒会副会長 長谷川早太です。毎年多くの皆さんに楽しんでいただいている「雄飛祭」が、今年も秋に実施されます。雄飛祭はまだ三ヶ月以上もありますが、昨年よりも素晴らしいものにするため、生徒会を中心とした各クラスの実行委員が集まり、七月六日(月)に第一回雄飛祭実行委員会が行われました。この日の議題の中心は、雄飛祭テーマの決定。あら

検定試験取得状況 (七月末現在)

- 第六十八回全商簿記検定
【簿記一級】 鈴木 久義
小林 紫紀
【原価計算一級】 中川 陽介
【二級】 保田 達也 磯 正人 伊藤 雅人
潮田 祐二 川上 陽平 齋藤 諒典
齋藤 和鷹 竹澤 友貴 手塚 良
橋谷 将人 前嶋 瞭
第四十回全商ワープロ検定
【二級】 高山 大樹 伊東 拓真
唐澤 章太郎
【三級】 網代 太郎 沖杉 徹 白川 大輔
野沢 理志 伊藤 雅人 鈴木 将太
鈴木 亮 橋本 拓也 根津 邦彰
高橋 寛樹 青柳 匠 大関 翼
加部 文隆 鈴木 義也 高嶋 恭平
高橋 悠樹 瀧 雅行 山本 勇氣

はじめ皆さんから募集したテーマの中から、実行委員が厳選した結果、「獅子魂(ライオンソウル)」が今年度雄飛祭テーマに選ばれました。本校の「ライオン主義」にちなみ、本校らしい力強いテーマではないでしょうか。各クラスでも、早くも雄飛祭での企画について話し合いが始まっていると思います。各クラスとも団結して盛り上げていきましょう。また三年生にとっては高校生活最後の学校祭です。どうか心に残る楽しい思い出を作ってください。

中学校

夏季特別教育活動 期間中の過ごし方



山本 誠 一
学年主任

夏季特別教育活動期間(夏休み)は、四十四日間に渡る長い休みですが過ごし方ひとつで、楽しい夏休みになったり、つまらない夏休みになったりします。より良い夏休みをするために自主的に計画を立案し、成果を上げられるようにしてもらいたいと思います。また、生徒諸君一人ひとりが、第二学期始業式に全員無事に元気で登校できるようにしてほしいです。そのために、私からいくつかの留意点を述べますのでよく考えてみてください。

一つ目は、自分の計画をきちんと立て、計画表を作成してください。最優先する学校行事を把握し、それから家族旅行の予定、学習計画などを立てることが良いでしょう。特に、課題は早

めに終わらせることが大切です。

二つ目は、事故や事件などに遭わない、巻き込まれないということ。夏休みは様々な誘惑に陥りやすい時期でもあります。軽率な行動を慎み、中学生らしい行動を心がけてほしいと思います。また、プールや河川、海に行くことがあると思いますが、細心の注意を払ってほしいと思います。大切な命を事故等で失わないように気をつけて下さい。

三つ目は、夏休みの長い期間、学校から離れて家庭中心の生活をするわけですから、家族とのコミュニケーションを十分にとつてほしいと思います。外出をする際には、必ず行き先や帰宅時間、誰と行くのかなどをきちんと家族に伝えるようにして下さい。

これら三つのことに留意し、有意義な夏休みであったと言えるようにして下さい。夏休みを通して、一回り大きく、たくましくなった生徒諸君に会えることを期待しています。



ボランティア実践

六月六日(土)に中央公園にてボランティア実践を行いました。ボランティア実践を通して、奉仕活動の大切さを養うことや、身近な公共施設に興味関心を持つてもらうことが目的です。

活動の内容は公園内の花壇の花植えや清掃活動でした。活動中は、園内を利用している一般の方へしっかりと挨拶している姿も見られ、活動自体も一生懸命取り組んでいる姿が見られました。



清掃活動



花壇の花植え

福祉体験

六月二十日(土)に中学校では福祉体験を行いました。一年生は未来ちゃん体験(高齢者疑似体験)、二年生はアイマスク体験(障害者体験)、三年生は幼児ボランティア体験を実施しました。体験後は、一、二年生はポスター発表、三年生は一人ずつ感想をみんなの前で発表しました。

幼児ボランティア体験

三年生は、うめばやし保育園にて幼児ボランティア体験をしました。

園児たちと一緒にボールや風船などを使った遊びや折り紙などを体験しました。今後予定されている介護体験実習に繋がる良い経験となりました。

【生徒の感想】

- ・小さい子の目線で話をし、わかりやすい言葉で接してあげることが大切だと思った。
- ・最初は緊張したけど、徐々にコミュニケーションがとれて良かった。
- ・小さい子には優しく接していきたい。

アイマスク体験

二年生は、視覚障害者の体験ということで、アイマスク体験をしました。ペアになって、一人がアイマスクを装着し、もう一人が手を引いて介助するという内容でした。体験者と介助者それぞれの大変さや目が見えないことの大変さなどを実際に体験でき、良い経験となりました。

【生徒の感想】

- ・こんなに目が見えないことが怖いとは思わなかった。
- ・点字ブロックの上には物などを絶対に置かない。もし、物があつたらどきたいと思う。
- ・目の不自由な人とすれ違つたら、道をあけてあげたい。
- ・目の不自由な人には、優しくゆっくりと介助してあげたい。



アイマスク体験

未来ちゃん体験

一年生は、三人一グループで未来ちゃん体験を行いました。体におもみや視界が悪くなるゴーグルなどの様々な道具を身に付け、高齢者に近い状態で、階段を登ったり、箸を使ったり、新聞を読んだりと日常生活で起こることを想定し、体験しました。生徒たちは思った以上に高齢者は動きが制限されていることに戸惑っていました。年齢が、身をもつて高齢者の大変さを感じる体験となりました。

【生徒の感想】

- ・お年寄りが、体力的にこんなに疲れるとは思いませんでした。
- ・お年寄りの立場に立つて介護をしてあげないと、自分勝手な介護になってしまう。
- ・お年寄りと接するときには、あせらせないことが大切だと思った。



未来ちゃん体験

社会科学見学

六月八日(月)の創立記念式典終了後、中学生は校外学習として社会科学見学へ出掛けました。

今年度は、栃木県の歴史に触れることを目的に、足利学校・鏖阿寺(足利氏宅跡)・田中正造の生家の見学を行いました。事前のオリエンテーションで、その歴史について学習していたこともあり、見学を通して各自が古(いにしえ)に想いを馳せました。

生徒の感想を紹介します。

二年一組 山本 崇勝
最初の見学場所は、日本最古の学校「足利学校」でした。僕は、自分の住んでいる県に歴史に登場するような有名な学校があることを今まで知りませんでした。

江戸時代に建てられたという古い門を入ると、昔にタイムスリップしたような気分になりました。この場所、多くの人たちが自分から進んで学習してきたのかと思うと、僕も何となく背筋がピンとするような気がしました。



足利学校の見学

その後、鏖阿寺で昼食をとり、本堂や経堂を見学しました。案内してくださった人が、このお寺には三つの紋が入っていると教えてくれました。探してみると、楼門の瓦屋根に確かに三つ紋が並んでいるのを見つけました。テレビで見たことのある徳川家の三つ葉葵の御紋、天皇家の菊の御紋、丸に二の字の足利家の御紋でした。何ともすごい御紋がそろった所なのだと思います。

その後は田中正造の生家を見学しました。足尾鉍毒事件での活躍を考えると、立派な家に住んでいたのではないかと想像していましたが、とても簡素な家でした。残念ながら休業中中で中々見ることは出来なかったのですが、今度家族で行ってみたいと思います。

新入生歓迎体育大会

五月三十日(土)、中学校生徒会主催の新入生歓迎体育大会が行われました。今年度も学年を超えた交流をはかる趣旨で、各チームの編成は一、三年生をバラバラに組み合わせた縦割り班でした。

五つのチームに分けて行ったドッチボールは、途中からボールの数を増やすなどの独自のルールで行われ、大いに盛り上がりました。結果は以下の通りです。

【優勝 D E 賞】 D チーム
【もう一歩 D E 賞】 B チーム

【あと二歩 D E 賞】 A チーム
【もう少し D E 賞】 C チーム

【ごらんのあり様だった D E 賞】 E チーム



ドッチボールの様子

部活動大会結果

春季宇河地区予選

五月二十一日(木) / 二十四日(日)

ソフトテニス

団体・個人 一回戦敗退

バスケットボール

一回戦敗退

バドミントン シングルス

ベスト十六 甲賀(一年)

剣道 個人

二回戦敗退 横山(二年) 佐々木(二年)

将棋

三連覇

文部科学大臣杯

小中将棋団体戦栃木県予選

六月六日(土)

リーグ戦 四戦全勝

メンバー

六角 秀明(三年)

岡 秀明(二年)

菊地 優志(二年)

※七月二十三日(木)に東京スポーツ文化館で開催される東日本大会(全国大会)に出場します。

各種検定取得状況 (七月一日現在)

【実用英語技能検定】

三級 石井 健太

石川 康介

小森 信之

永井 裕

長谷川 潤

村上 大河

山崎 雅文

小沼 佑耶

寺田 篤弘

文星散步道

(題字 大木副教頭)

⑤ 娘の一言 社会科学 松本悦子

「お母さん、となりのトロのネコバスって、お願いすればどこにでも行きたいところに連れて行ってくれるんだって」と、双子の娘の一人が言いました。「美美子は、とんちゃん(父親のこと)のいる天国に連れて行ってちょうだいってお願いするんだ」と、さらに声を弾ませて続けました。私は、ハッとしました。この子はいつも明るくしているけれど、亡くなった父親にそんなに会いたかったのか、いや

そんなにさみしかったのかと、あらためて思い知らされたからです。娘達は、今年小学校三年生ですが、保育園児だった頃は、「美美子、とんちゃん顔を忘れてしまったからね、とんちゃんがいる天国に会いに行きたいんだけど、どうやって行ったらいいかわからないの」と言っていました。双子の幼子を抱え、なんとかこの子達を育てなければならぬ、との一念で無我夢中で過ごしてきた私にと

って、いつしか心臓は冷凍された状態になり、「しっかり頑張るのよ」という叱咤激励だけが口癖になっていたのかもしれない。娘達はさみしかったです。「こめんね」と謝りたい気持ちでいっぱいになりました。いつか私も夫の許にまいる時がくると思いますが、その時には「良く、娘達を養育してくれた」と言ってもらえるように少しでも頑張りたいと思っています。そのことを教えてくれた娘の一言でした。

文星フォトギャラリー



高所作業車特別教育 / 自動車整備コース



フォークリフト講習 / 自動車整備コース



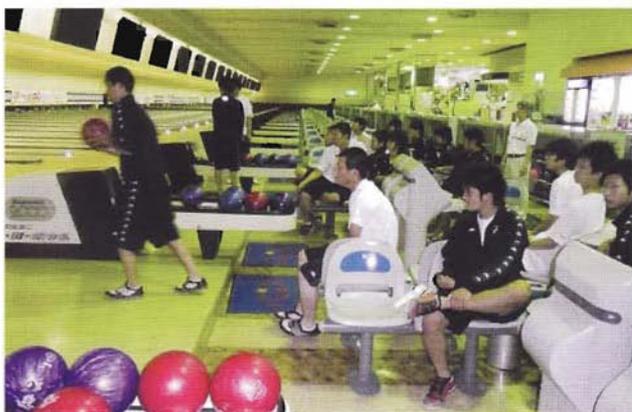
トレッキング実習 / スポーツコース



トレーナー実習 / スポーツコース



体育大会 / 高校



ボウリング実習 / スポーツコース



体育大会 / 中学校



社会科見学 / 中学校